

## 【4/15 更新版】「普通授業開始日までの学修課題」に関する説明

幼児教育学科 2年生の皆さんへ

学修課題に関する説明を更新しました。2頁以降の取り組み方を参照し、各自の区分に従って、合計4科目分の課題に取り組んでください。

本件に関して不明な点は、担当者の安部（k-abe@koriyama-kgc.ac.jp）までお願いします。

令和2年4月15日（水）

安部 高太郎

幼児教育学科 2年生の皆さんへ

この度、新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、**普通授業開始が5月11日（月）**に延期になりました。およそ1か月の間は、自宅等で有効に時間を活用し、ご自身及びご家族の生命の安全を確保してください。

幼児教育学科では、学長先生のご指導の下、**5月11日（月）までの“おうち時間”を有効に活用し**、各自で学びを深められ、普通授業開始からの学修がより円滑にスタートできるよう、この「普通授業開始日までの学修課題」を作成いたしました。

この「**普通授業開始日までの学修課題**」は、**幼児教育学科2年生がⅢ期に学修する授業内容を踏まえたものであり、皆さんの学修習慣の形成・維持が主たる目的**です。皆さんが、在宅で学修を進められるように考慮した課題設定をしています。幼児教育学科では、この「**普通授業開始日までの学修課題**」への取り組みの状況を、**Ⅲ期開講の授業における「授業への参加・取り組み」等の項目を評価する際に加味する方針**です。

なお、「普通授業開始日までの学修課題」本体については、学園のウェブサイトにおいて、PDFの状態ですアップロードされます。お手元に届いたものが万が一、印刷不鮮明等の状態でしたら、お手数ですが、学園のウェブサイトにてダウンロードしてください。

最後になりますが、皆さんが一人の大人として、子どもの生命を預かり、育む保育者を志す者として、各自の健康を損なうことなく、自分自身とご家族等の周囲の方々のことをよく考えた行動を取ってくださることを切に祈ります。

令和2年4月8日（水）

幼児教育学科 教員一同

## 「普通授業開始日までの学修課題」への取り組み方

### 1. ~~課題の区分一覧~~

~~課題は次のような区分で作られています。~~

~~① 保育内容~~

~~④ 実習~~

~~② 保育の方法~~

~~⑤ 【チャイルドミュージックコース対象】音楽~~

~~③ 子どもに対する理解~~

~~⑥ 卒業研究~~

~~上記の課題の区分は『単位履修の手引き』の専門科目の「区分」を参考に設定しています。~~

~~※例えば「保育の内容」に関する課題は、Ⅲ期に履修する授業科目「保育内容演習 人間関係」・「保育内容演習 ことばと遊びⅡ」・「保育内容演習 表現と創造Ⅱ」に関連した課題です。~~

### 【変更箇所】 1. 課題区分については次の通りとします。

幼児教育学科の2年生の皆さんへ

以下の指定に基づいて、**全部で4つの科目を選び、課題に取り組んでください。**

(1) 【幼児教育コース】の学生へ

以下の区分に従って、合計4科目の課題について取り組むこと。

- 以下の「コース共通」科目から2科目を選ぶ。
  - ① 「子どもへの理解」(富士盛先生)
  - ② 「子どもの健康と安全」(永瀬先生)
  - ③ 「教育実習Ⅲ・Ⅳ」(柴田先生・安部先生・山上先生・仲西先生)
  - ④ 「保育実習指導ⅡまたはⅢ」(小林先生・安部先生)
  
- 以下の「幼児教育コース」科目から2科目を選ぶ。
  - ① 「保育内容演習 ことばと遊びⅡ」(小林先生)
  - ② 「保育内装演習 表現と創造Ⅱ」(三瓶先生・早川先生)
  - ③ 「保育表現技術 音楽Ⅱ」(磯部先生・菅原先生)
  - ④ 「保育表現技術 器楽Ⅱ」(三瓶先生)
  - ⑤ 「保育表現技術 造形Ⅱ」(早川先生)
  - ⑥ 「保育表現技術 体育Ⅱ」(一柳先生)

(2) 【チャイルドミュージックコース】の学生へ

以下の区分に従って、合計4科目の課題について取り組むこと。

- 以下の「コース共通」科目から2科目を選ぶ。
  - ① 「子どもへの理解」(富士盛先生)
  - ② 「子どもの健康と安全」(永瀬先生)
  - ③ 「教育実習Ⅲ・Ⅳ」(柴田先生・安部先生・山上先生・仲西先生)
  - ④ 「保育実習指導ⅡまたはⅢ」(小林先生・安部先生)

- 以下の「チャイルドミュージックコース」科目の2科目について取り組む。

- ① 「ピアノⅡ」(横溝先生)
- ② 「ボーカルⅡ(主科・副科)」(磯部先生)

2. 課題は日々コツコツ取り組みましょう。

… 今回の課題の提示は、学修習慣の形成・維持が主たる目的ですから、日々のご自宅等での“おうち時間”のなかに**1時間でも2時間でもいいので、机に向かう時間を確保**してください。

3. 提出様式・期日を守りましょう。

… 課題の提示にあたって、課題ごとに提出様式等を明記しています。よく参照してください。

現状、課題の提出は普通授業開始日の5月11日(月)以降、**各科目の担当者へ初回授業の時間に**提出予定です。したがって、**5月11日(月)までには指定された区分に従って合計で4科目分の課題に取り組んでおいてください。**

4. この課題は成績に加味します。

… 幼児教育学科では、この「普通授業開始日までの学修課題」への取り組みの状況を、Ⅲ期開講の授業における「授業への参加・取り組み」等の評価項目について点数付けする際に考慮します。

なお、以下のような基準で評価します。

評価区分	基準の規定内容	変換率※
S	課題の様式を守っており、解答内容が特に優れている。	90-100%
A	課題の様式を守っており、解答内容が優れている。	80-89%
B	課題の様式等に不備はあるものの、期日までに取り組んでおり、全ての課題に解答している。	70-79%
C	提出遅れや未提出課題が僅かにあるものの、ほぼ全ての課題に解答している。	60-69%
F	提出遅れや未提出課題が複数あり、課題への解答がなされていない。	0%

※ たとえば、ある授業の評価において、「授業への参加・取り組み」の評価項目が10点満点で付けられる場合、「S」評価であれば、9-10点の間で点数が付くことを意味します。